

2020年5月10日

<詩編 39章7~8節>

主よ。今、私は何を待ち望みましょう。
私の望み、それはあなたです。
私のすべてのそむきの罪から、私を助け出してください。
私を愚か者のそしりとししないでください。

主は私たちの思うところを超えて、はるかにすばらしいことをおできになる方。
自分の想像するところ限定しない。
私たちが思い浮かびもしなかった方法で、神は私たちを救ってくださいました。
私は、主がどんな働きをされるかを待ち望みます。

祈る時、自分の心に何があるかを主に話すことは大切。
でも自分の心だけで終わらない。主の心、思いは何かを考えること、思いめぐらすこと。想像しても、それをはるかに超えた方であることを覚える。祈りの中で主の心、思いをもっと知れるように祈り、さらに主の偉大さを主、自らが教えてくださる。